

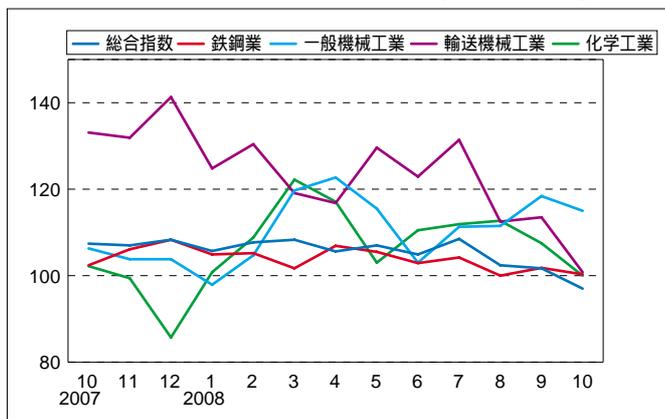
福岡県の最近の経済動向

[福岡県の景気].....減速感が広がる

新設住宅建設は、法改正の影響を受け大きく落ち込んだ反動増から前年を上回りましたが、公共投資は前年実績を下回りました。また、企業部門は生産活動が前月比マイナスとなり、悪化傾向を強めています。また、家計部門は雇用環境の悪化の影響もあり大型小売店販売額が前年を下回り、個人消費は力強さを欠いた状態が続くなど、福岡県の景気は減速感が広がっています。

[生産活動].....輸送機械が大きく低下し前月比4.6%減

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

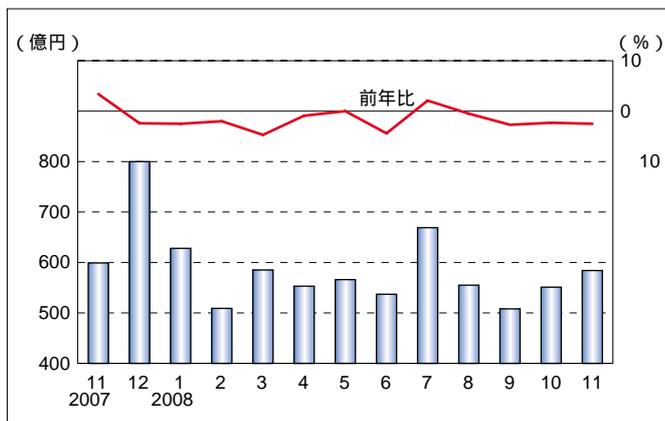


(出所)福岡県

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、生産指数は97.0と、前月比4.6%低下しました。自動車関連を中心とする輸送機械が大きく低下したほか、化学、一般機械、鉄鋼など多くの業種が低下しました。

[大型小売店].....衣料品の動き鈍いが食料品は堅調

福岡県の大型小売店販売額



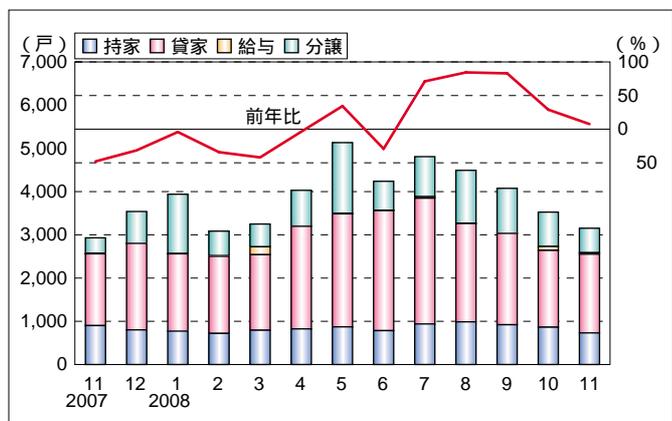
(出所)九州経済産業局

11月の県内大型小売店販売高は、重衣料の動きが鈍く、前年比2.5%減の584億円となりました。

業態別にみると、百貨店では飲食料品は物産展効果などで微減に留まりましたが、衣料品の落ち込みが厳しく販売高は同7.5%減となりました。また、大型スーパーも衣料品は低調でしたが飲食料品は同5.3%増と好調で、販売高は同2.5%増となりました。

[住宅建設] 貸家及び分譲マンションの増加が全体を押し上げる

福岡県の新設住宅着工戸数



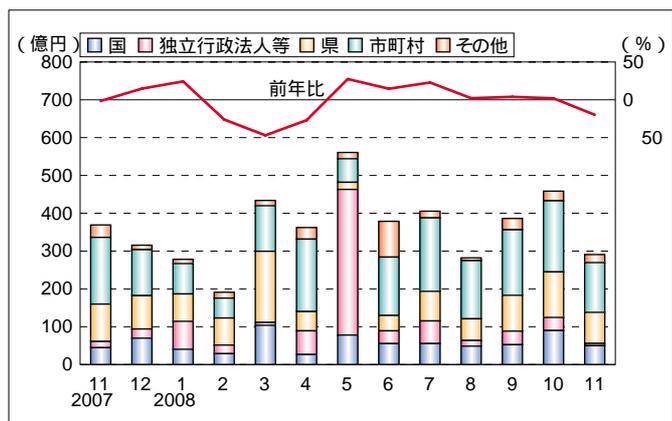
(出所) 国土交通省

11月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比18.8%減の732戸となったものの、貸家で同9.7%増の1,821戸、分譲で同57.7%増の566戸となり、全体では同7.6%増の3,153戸と、5カ月連続で前年を上回りました。

シェアの大きい貸家の増加と分譲マンションの増加が、全体を押し上げています。

[公共工事] 請負金額は7カ月ぶりに前年を下回る

福岡県の公共工事請負高



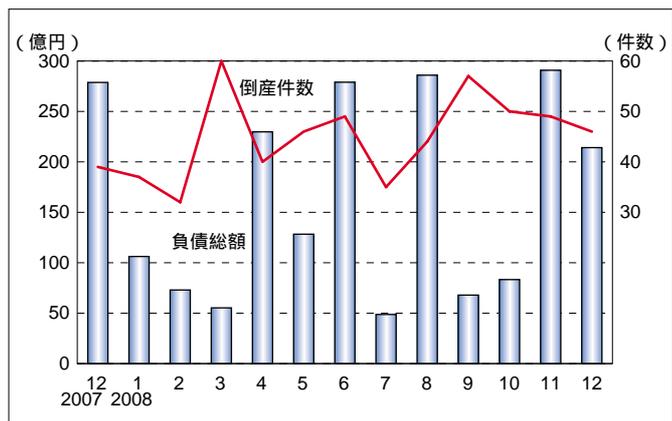
(出所) 西日本建設業保証

11月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比9.2%減の992件、金額が同19.8%減の279億円と、件数、請負金額ともに前年を下回りました。

発注者別の請負金額をみると、「国」で同11.6%増、「独立行政法人等」で同63.7%減、「県」で同16.8%減、「市町村」で同25.5%減となり、全体では7カ月ぶりに前年を下回りました。

[企業倒産] 負債総額は前年を下回る

福岡県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

12月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比17.9%増の46件、負債総額は同23.2%減の214億1,100万円と、負債総額は前年を下回りました。

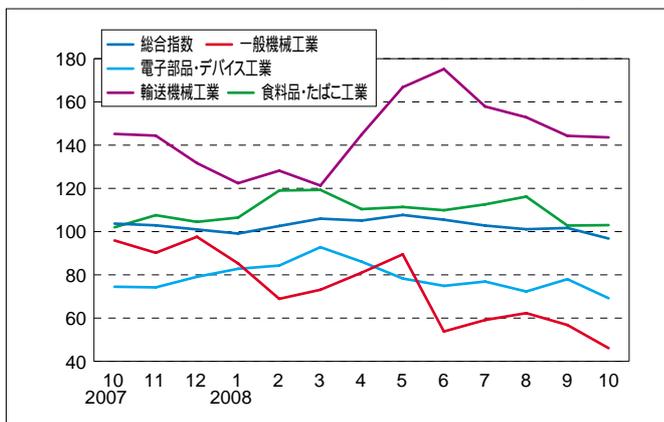
熊本県の最近の経済動向

[熊本県の景気].....減速傾向続く

生産面では、内外需要の減少を背景に、素材関連で弱い動きが続いており、機械関連の業種でも減産の動きが広がっています。また、公共投資や住宅投資では低水準での推移となっている他、個人消費も、所得環境の悪化により厳しい状態が続いており、熊本県の景気は、総じて減速傾向が続いています。

[生産活動].....電子部品などが低下し前月比4.8%減

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

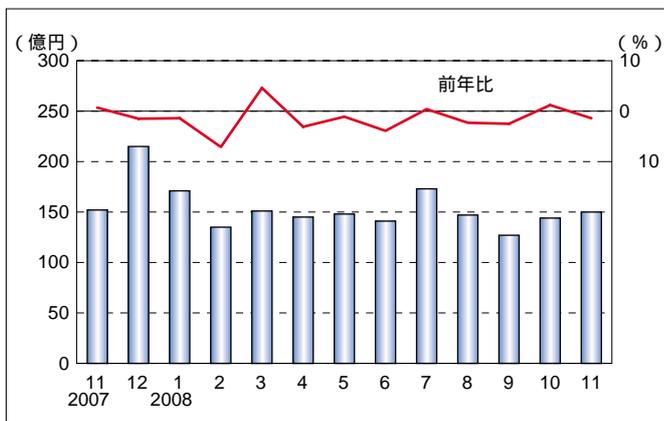


(出所)熊本県

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、生産指数は前月比4.8%と大きく低下し96.8となりました。主要産業では、食料品・たばこなどは上昇しましたが、電子部品・デバイスや一般機械などの業種で低下しました。

[大型小売店].....衣料品が低調で前年比7.9%減

熊本県の大型小売店販売額



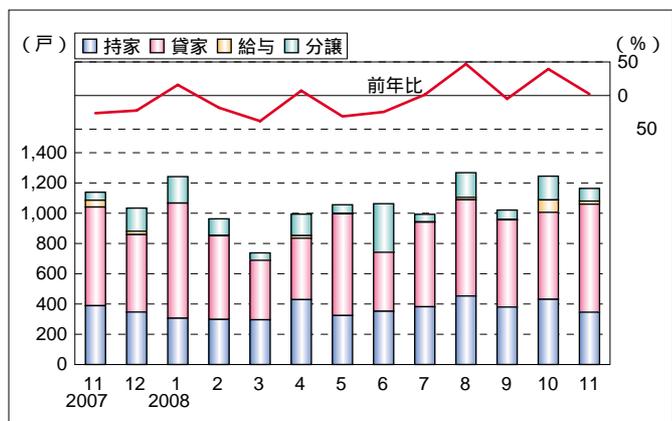
(出所)九州経済産業局

11月の県内大型小売店販売高は、飲食料品は好調でしたが、衣料品が厳しく、前年比1.4%減の150億円と前年実績を下回りました。

商品別にみると、飲食料品は同3.6%増と前年を上回り、衣料品は同7.9%減少しました。

[住宅建設] 貸家の増加等が全体を押し上げ前年を上回る

熊本県の新設住宅着工戸数



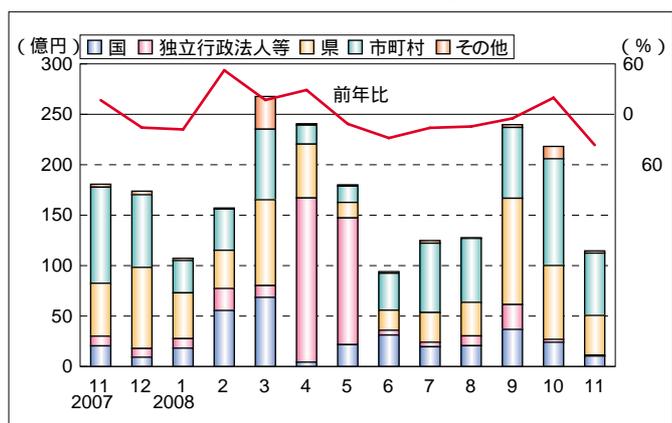
(出所) 国土交通省

11月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比11.1%減の346戸となったものの、貸家で同9.5%増の714戸、分譲で同58.5%増の84戸となり、全体では同2.2%増の1,164戸と、2カ月連続で前年を上回りました。

シェアの大きい貸家の増加が寄与しています。

[公共工事] 件数、請負金額ともに前年を下回る

熊本県の公共工事請負高



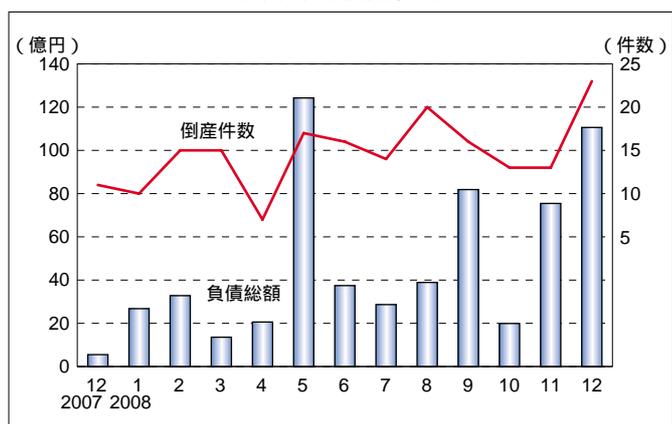
(出所) 西日本建設業保証

11月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比30.4%減の565件、金額が同36.6%減の115億円と、件数、請負金額ともに前年を下回りました。

発注者別の請負金額をみると、「国」で同49.4%減、「独立行政法人等」で同89.0%減、「県」で同25.2%減、「市町村」で同35.2%減と全部門で前年を下回り、全発注者合計では2カ月ぶりに前年を下回りました。

[企業倒産] 件数、負債総額ともに前年比増加

熊本県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

12月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比109.1%増の23件、負債総額は同約20倍増の110億6,000万円と、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

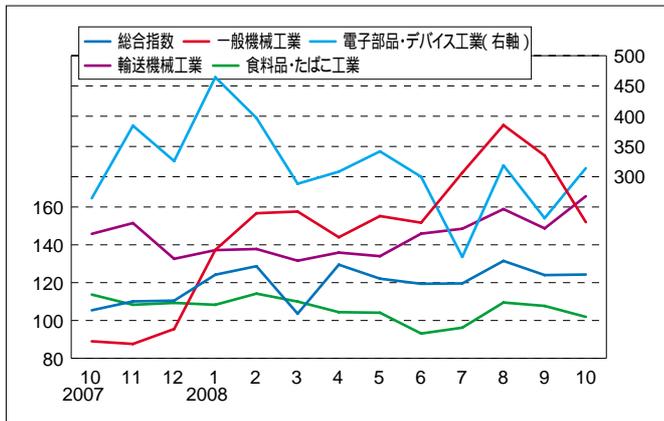
長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気].....停滞感続く

生産面では、輸送機械(造船)などで引き続き高操業が続いているものの原材料高等の影響で採算が悪化傾向にある他、公共投資や住宅投資では低水準での推移が続いており、さらに、雇用・所得環境の悪化もあって、個人消費も依然として厳しい状態が続いています。さらに円高の影響などで、観光地の入場者数、宿泊客数ともに減少するなど、長崎県の景気は停滞感が続いています。

[生産活動].....造船など輸送機械が上昇し、前年並み維持

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

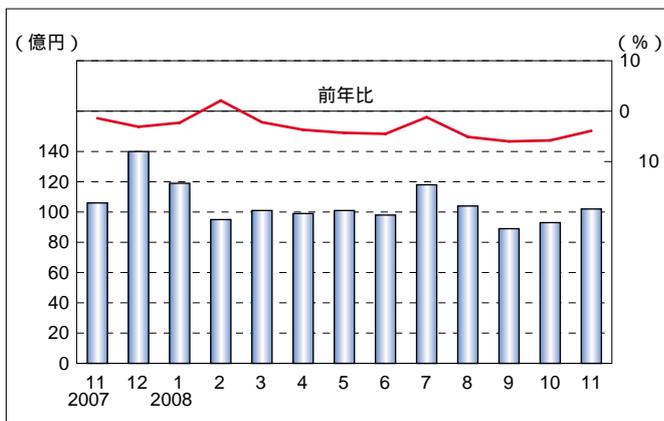


(出所)長崎県

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、生産指数は124.3と前月比0.2%上昇しました。業種別では一般機械などで低下しましたが、造船を主体とする輸送機械や電子部品・デバイスなどが上昇しました。

[大型小売店].....衣料品の落ち込み厳しく前年比3.9%減

長崎県の大型小売店販売額



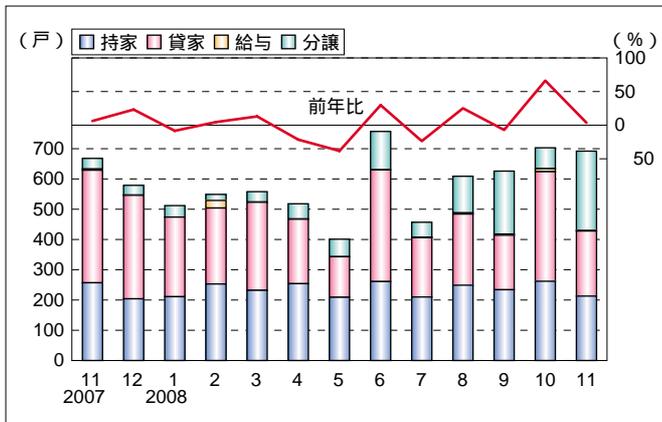
(出所)九州経済産業局

10月の県内大型小売店販売高は、飲食料品は微増、衣料品は前年実績を下回り、前年比3.9%減の102億円となりました。

業態別にみると、百貨店では衣料品が同9.8%減、食料品は同9.6%増で、販売高は同3.8%減となりました。また、大型スーパーは、衣料品が同9.4%減、食料品が同2.1%減とともに減少し、全体で同4.0%減少しています。

[住宅建設] 分譲マンションの増加等で、前年比増加

長崎県の新設住宅着工戸数



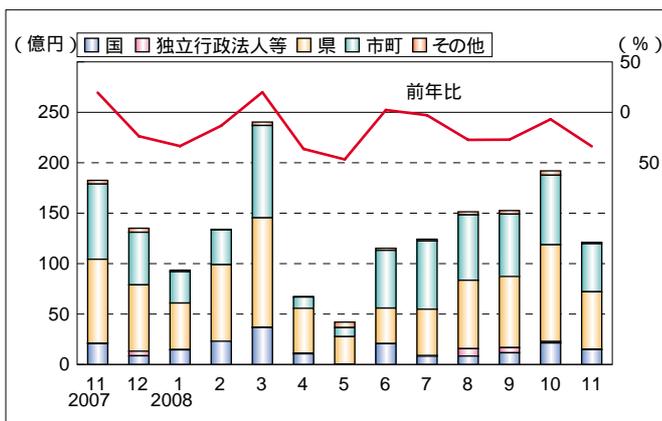
(出所)国土交通省

11月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比17.1%減の262戸、貸家で同42.2%減の215戸となったものの、分譲で同64.8%増の262戸と大幅に増加し、全体では同3.6%増の692戸と、2カ月連続で前年を上回りました。

前年に実績がなかった分譲マンション(244戸)の着工が大きく寄与しています。

[公共工事] 件数、請負金額ともに前年を下回る

長崎県の公共工事請負高



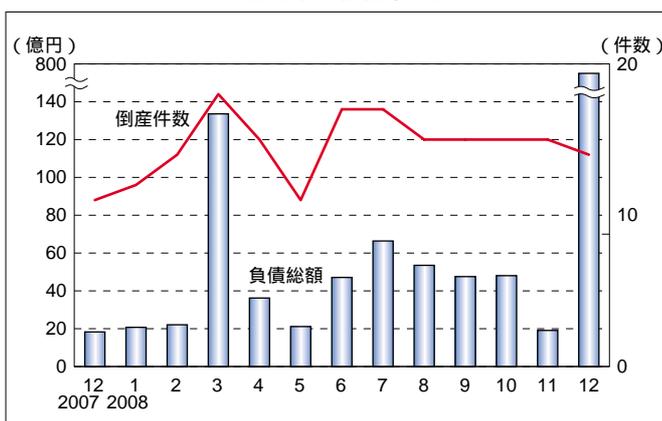
(出所)西日本建設業保証

11月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比19.9%減の410件、金額が同33.7%減の121億円と、件数、請負金額ともに前年を下回りました。

発注者別の請負金額をみると、「国」で同28.4%減、「独立行政法人等」で同54.1%減、「県」で同31.4%減、「市町」で同36.1%減と全部門で前年を下回り、全発注者合計では5カ月連続で前年を下回りました。

[企業倒産] 大型倒産の発生で負債総額は大幅増加

長崎県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

12月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比27.3%増の14件、負債総額が同約40倍増の772億5,900万円と、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

負債総額700億超の大型倒産の発生により、負債総額は前年を大幅に上回っています。